

定期収支表

各項目のいずれかの「」に必ず「」を記入してください。
 前報告以降、裁判所から個別に出は不要ですが、
定期収支表は収支状況の変化を把握するための重要な書類です。前回から1万円以上の変動がある場合に提出してください。

1 定期的な収入（ご本人の年金、給与、賃料等の定期的収入の実績を月額平均で記入）

■ 定期的な収入は次のとおり。 □ 別紙一覧表のとおり。 □ 収入はない。 □ 不明

No.	種類		金額（月額）	管理状況（管理者・入金銀行等）	備考
①	年金	国民年金	約65,000円	後見人 2か月に1回預貯金①に入金	年額●●円
		厚生年金	約170,000円	同上	年額●●円
		年金			
②	給与（役員報酬等を含む）				
③	不動産収入（家賃・地代等）				
④	介護保険・高額医療払戻し		約2,000円		
⑤	貸付金の弁済受領		33,000円	債務者●●から預貯金②に毎月入金	
⑥					
⑦					
	合計		約270,000円	・・・（A）	

2か月に1回入金されている場合には振込金額を2で割るなどして1か月当たりの金額を算出してください。

項目は適宜追加してください。

2 定期的な支出（ご本人の施設費、医療費等の定期的支出の実績を月額平均で記入）

■ 定期的な支出は次のとおり。 □ 別紙一覧表 1年間の大まかな平均値を記載してください。（1円単位までこだわる必要はありません。）

No.	種類		金額（月額）	
①	施設費（入所費・諸経費）		約90,000円	1年間の平均
②	医療費（入院費・通院費）		約20,000円	
③	差入代・施設等への預け金		約15,000円	
④	公租公課	住民税		
		固定資産税	約13,000円	年額16万円。預貯金①から自動引落し。
		社会保険料	約7,000円	4か月に1回。預貯金①から自動引落し。
		その他		
⑤	日常生活費	食費		年額や引き落としの回数、どの通帳から引き落とされているか等の参考となる情報を記載しておくとう分かりやす
		光熱費		
		住居費		
		その他		
⑥	負債返済（ローン等）		85,000円	住宅ローン。預貯金①から自動引落し。
⑦	家族への扶養料			
⑧	保険料		6,500円	▲▲生命の保険料。預貯金①から自動引落し。
⑨	交通費		4,000円	1回あたり2,000円×月2回
⑩				
⑪				
⑫				
	合計		約240,500円	・・・（B）

項目は適宜追加してください。

3 毎月の収支実績（過去の実績に基づく月額収支の額を記入）

定期的な収支実績は、月額で、
 約 3 万円の黒字 となった。
 約 _____ 万円の赤字

※上記の(A) - (B) =
【定期収入】約27万円(A) - 【定期支出】約24万円(B) = 約3万円(黒字)